

# ～ 戦後・被ばく70年、平和を語る～ 「平和祈念フェスタ in 清瀬」にご来場を

★展示会  
日時 8月18日(火)～30日(日)  
午前10時～午後6時  
場所 クレアギャラリー  
(クレアビル4階)  
内容 広島・長崎被爆関係  
清瀬・戦争のパネルなどの  
展示、市民の方からお借り  
した貴重な書籍・資料の展  
示もあります。



ポニージャックス  
— Profile —  
1958年にグループを結成し、今年で57年目。童謡・唱歌・叙情歌などの「美しい日本の歌」を得意とする正統派老舗コーラス・グループ。  
近年では、歌声喫茶を彷彿させる「青春謳歌 歌のひろば」なる歌声イベントをはじめ、全国各地でのコンサート・ディナーショーを中心に活動中。



## ～ 学習会の様子を紹介します～

ピース・エンジェルズは、広島に行く前後、事前課題やグループワークなどの学習会を行いました。

実際に広島で平和の大切さについて学習した後は、「平和祈念フェスタ in 清瀬」で学習成果を報告します(日程などは上記参照)。今年度の平和祈念フェスタ in 清瀬に向けてピース・エンジェルズの皆さんが活動する様子の一部を紹介します。

### ◆結団式(7月31日 健康センター)



代表者2人が「広島に行くにあたっての決意」を渋谷市長に述べ、市長から一人一人にピース・エンジェルズの名札が授与されました。

### ◆第1回学習会(7月24日 中清戸地域市民センター)



広島の子の像にささげるために市民の皆さんから託された千羽の折り鶴に糸をとおし、千羽鶴にしました。

清瀬市は平和首長会議に加盟しています  
広島・長崎両市長が中心となり、世界6千7百都市(平成27年8月1日現在)が加盟する核兵器廃絶と世界の恒久平和を実現を目指す「平和首長会議」に、清瀬市は、平成21年3月2日、都

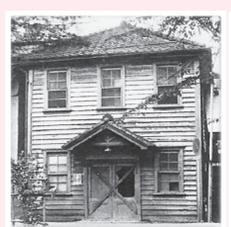
実行委員会では、清瀬市にお住まいの戦争体験者のお話と清瀬市の戦時遺跡などを記録した「清瀬と戦争2015年版」パンフレットを編集発行しています。

1945年3月10日未明に東京大空襲がありました。低空で東京下町上空に侵入したアメリカ軍のB29爆撃機279機が、大量の焼夷弾を無差別に投下しました。  
2時間半に及ぶ爆撃で町が焼きつくされ、10万人を超える人々が亡くなり、大勢がやけどを負いました。東京大空襲からおよそ一週間後、やけどを負った人々が都心の病院から清瀬病院に運ばれてきましたが、医薬品も不足して十分な治療ができず、その多くが破傷風などで亡くなりました。



清瀬中央公園や国立看護大学校、日本看護協会の看護研修学校や図書館(2008年4月に閉校した国立東京病院付属リハビリテーション学院の跡)にかけての辺り一帯が、当時は清瀬病院(日本医療団清瀬病院)でした。看護大学校の正門の北側の入り口から中央公園に入ると「ここに清瀬病院ありき」と記した記念碑があります。

## 写真で見える清瀬と空襲



清瀬村にあった郵便局(現上清戸1-11、1965年撮影)

この郵便局から数百メートル先の、中清戸の志木街道沿いで爆撃による犠牲者がでました。



「外気舎」(旧備前軍人東京療養所・竹丘3丁目)

外気舎が残る結核療養所は、戦時中は軍人の療養所でした。外気舎は平成26年2月、市指定有形文化財に指定されました。

当時は郊外の農村であった清瀬は、あまり被害はなかったのではないかと想像する方も多いかも知れませんが、戦時中の空襲では、よくB29も飛来し、上空で空中戦や対空砲火が見られたこともありま。また、清瀬の病院には大空襲で被災した重傷者が大勢送り込まれたり、都心の小学生の集団疎開を受け入れたなど、多くの影響や被害がありました。

社会福祉法人 上宮会  
**清瀬リハビリテーション病院**  
診療科目 内科、呼吸器科、消化器科、小児科、リハビリテーション科、歯科(総合リハビリテーション施設)  
病床数 168床  
診療受付時間 内科・小児科 曜日 月～金 時間 9:00～11:30 13:00～16:30 休日 火水木土 時間 9:00～11:40 13:00～16:30 休診 土日祝

社会福祉法人 上宮会  
**特別養護老人ホーム(指定介護老人福祉施設) 上宮園**  
特養 定員 100床  
ショートステイ 定員 8床(他空床利用10床)  
デイサービス 1日 25名  
居宅介護支援施設  
特養・ショートステイ デイサービス 居宅介護支援施設  
042-493-6111 〒204-0023 東京都清瀬市竹丘3-3-33  
http://www.kiyose-reha.jp

**相続全般お手伝いいたします!**  
お気軽にご相談ください 相続税簡易計算致します(無料)  
●相続相談(初回無料・事前予約制)  
●生前対策・相続税申告  
●納税対策・資産活用(売却・購入・組換えなど)  
相談のご依頼はお任せください  
**松崎正一税理士事務所**  
東京都清瀬市野塩5-266-1 最上コーポ203 (秋津駅より徒歩3分)  
TEL 042-492-3652 smzeirisi@tkcnf.or.jp

地域づくりを学ぶ「社会人インターンシップ」  
(経済産業省「平成27年小規模事業者等人材・支援事業」)  
**地域コーディネーター養成研修** 7月29日(水)より、参加者募集スタート!  
NPO法人代表などの地域づくりの達人や優れた組織に一定期間弟子入りし、地域づくりの趣意を実地体験で学ぶ。  
研修費用15000円～ 研修期間2週間～  
SPRING 詳細は、http://ehugyo.jp/Coordinator サービス産業生産性協議会 〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1 (公)日本生産性本部内

## 戦後70年 一人一人が平和の尊さを考える夏に 市民とともに平和を引き継ぐ

今年、日本で約310万人もの犠牲者が出た第二次世界大戦が終わって70年という節目の年に当たります。市では、市民の皆さんとともに平和を引き継ぐため、平和祈念事業の企画・実施などを行っています。  
今回は、市民公募の委員からなる「清瀬市平和祈念展等実行委員会」や、年2回開催する「平和祈念フェスタ in 清瀬」について紹介します。  
皆さんもこの機会に、「平和」について考えてみませんか。  
問合せ 企画課市民協働係 ☎497・1803



両手を合わせて祈るような形の「平和の塔」。塔の裏側の銘文には、真の平和と社会栄が永く続くことを願う趣意が記されている(作:清川喜一氏中央公園内)

## 非核清瀬市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。  
我々は、世界で唯一の被爆国民として、被爆の恐ろしさ、被爆者の苦しみを、声を大にして全世界の人々に訴え、再び「広島」・「長崎」のあの惨禍を繰り返させてはならない。  
我々は、非核三原則(造らず、持たず、持ち込ませず)が完全に守られることを願い、すべての核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求め、いかなる国の、いかなる核兵器も、わが清瀬市内に配備・貯蔵することはもとより、配備訓練、空中輸送、核部隊の通過も許さない。  
我々は、核攻撃の目標となるおそれのある施設の撤去に努め、いかなる理由があろうとも、新たに設けることを認めず、疑わしき施設のの実態把握と公表に努めることを宣言する。  
昭和57年9月29日 清瀬市議会

平和に関する事業の推進  
市議会が昭和57年に「非核清瀬市宣言」(上記参照)を議決してから、今年で33年目を迎えます。これまでに、市では戦争で亡くなった市民の霊を祭った「平和の塔」(写真上)の設置や、「清瀬市平和祈念展」の開催、「ピース・エンジェルズ」として子どもたちを広島に派遣するなど、平和に関する事業を行ってきました。

平和祈念展等実行委員会を設置  
「清瀬市平和祈念展」は、企画の段階から市民に参加してもらうことで市民と市の協働による新たな平和祈念展とするため、平成18年度から市民公募の委員からなる「清瀬市平和祈念展等実行委員会」を組織し、平和祈念事業の企画などを市と協働で進めてきました。また、実行委員会からの、「清瀬市の特性のある内容を紹介したい」との意見から、戦争の悲惨さ、平和の大切さ、人命の尊さを広く伝え、平和について改めて考えていただくことを目的として、毎年8月と3月に「平和祈念フェスタ in 清瀬」を開催し、これまで延べ3万人以上の方が参加しました。今年度も実行委員会では、「平和祈念フェスタ in 清瀬」を開催します。(内容などは左記参照)

戦後70年の節目、委員長としての思いは?  
人々の記憶のなから戦争に対する意識が薄れてきています。実行委員会として、実際にこの日本で戦争があったこと、清瀬でも戦争があったことを多くの若い世代に伝え、世界の恒久平和を願い、二度と戦争が起きないように、清瀬市民の先頭にたつて貢献しなければならぬと思っています。

今回の「平和祈念フェスタ in 清瀬」の企画の特徴は?  
「平和祈念フェスタ in 清瀬」を清瀬やきよホルで開催することは、実行委員会が結成して初めてです。

## 平和への思い、次世代へ

第1部は、広島で学んだ小・中学生のピース・エンジェルズの報告や市民団体の報告が行われます。また、今回はピース・エンジェルズ卒業生の出演や、四の吹奏楽部による演奏もあり、平和への思いを伝えます。  
第2部では、ポニージャックスによる演奏会も行われ、戦後復興や平和に関する歌を皆さんと一緒に歌おうと企画しています。  
平和祈念フェスタは、多くの市民の皆さんに平和の大切さ・人命の尊さ・戦争の悲惨さを伝えることができ、貴重な行事と認識しています。清瀬の平和運動の報告ができることを今から楽しみにしています。

